

公開講演会

# タリバーン復権下で「動く」アフガン女性運動

— 現地での聞き取りから

ペンとマシンとヴァイオリン



どれほど過酷な環境にあっても教育こそが社会を変える——日本の憲法研究者が見た。ペン(識字教育)とマシン(縫製機械)とヴァイオリン(音楽教育)のかたまりアフガニスタン女性革命協会(KAWA)などのエンバワメントの記録

حتى اكر جهان اينجا را فراموش کند

《世界》がここを忘れても



著 清末愛砂 共著 久保田桂子

アフガン女性・ファルダナの物語

今年3月に現地訪問をし、現地で活動続ける女性運動やNGO関係者、「隠れ学校」に通う女性・女兒等から話を聞かせてもらいました。メディアを通してイメージされるものと現地の様子に乖離はあるのか。本報告では、女性運動関係者がこの一年半で抱えてきた複合的な思いと実際の活動内容に焦点をあてながら、経済制裁が女性に及ぼしている影響等についても取り上げます。

2023

8.21 10:00-11:30

北海道で考える

場所 室蘭工業大学教育・研究3号館(N棟)101教室  
およびオンライン(Zoom)

講師 清末愛砂 (室蘭工業大学)

お申込みはこちらから: <https://forms.gle/KS1yqEpom8L98r77A>

\*参加をご希望の方は8月18日(金)までにお申し込みください。



【主催】  
科研費基盤研究(A)イスラーム・ジェンダー学と現代的課題に関する応用的・実践的研究  
(研究代表者:長沢栄治(東京外国語大学))